

# 「地域密着型金融の推進に関する取組み状況」について

## 2019年度

2020年7月27日

群馬銀行

# 目次

---

1. 地域密着型金融の取組み方針	1
2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮	
(1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能	2
(2) 創業・新事業支援への取組み	3
(3) 成長段階における支援への取組み	6
(4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み	14
(5) 事業承継への取組み	15
3. 地域の面的再生への積極的な参画	
(1) 地方創生への取組み	16
(2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供	17
(3) 地域と一体になった地域活性化への取組み	18
(4) 地域活性化につながるビジネスマッチング情報等の提供	20
(5) 人材育成への取組み	21
4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信	22

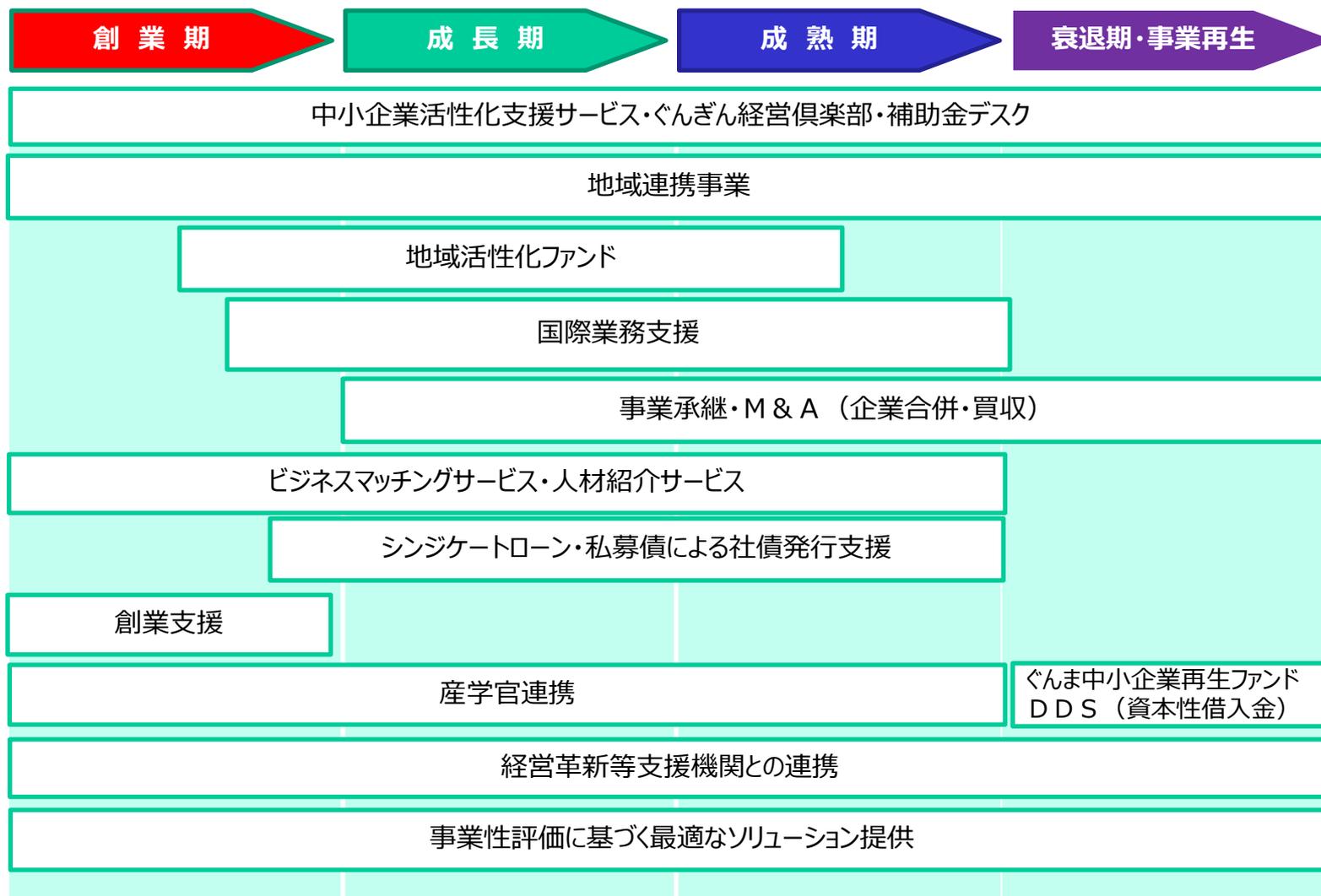
# 1. 地域密着型金融の取組み方針

---

- 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。
- 2019年4月よりスタートしている、「2019年 中期経営計画『Innovation 新次元』～価値実現へ向けて～」(計画期間 2019年4月～2022年3月)においても、めざす企業像として「金融サービスの革新により、お客さまニーズに応え、価値を実現する地域金融グループ」を掲げており、本計画を着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の取組み推進」につながるものと考えております。また、「持続可能な開発目標 (SDGs)」の達成に向けた取組みを推進するため、2019年2月に制定した「群馬銀行グループSDGs宣言」に沿った取組みでもあります。
- 2019年中期経営計画の諸施策は、2014年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みにも合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を支援し、「地方創生」に積極的に貢献してまいります。

## 2. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

### (1) ライフステージ別の主なコンサルティング機能



## (2) 創業・新事業支援への取組み

### 創業支援への取組み実績

創業支援の内訳	2019年度上期	2019年度下期
融資実行	259件	241件
グループ会社の活用※	56件	43件

※ぐんぎんリース、群銀カードの商品活用

### ドクターサポートローンの取扱い実績

ドクターサポートローンは、成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品となっております。

内訳	2019年度上期	2019年度下期
件数	102件	125件
金額	2,248百万円	2,898百万円

### 自治体との連携

- 2019年6月19日、前橋市主催「前橋市創業支援塾」へ講師を派遣しました。
- 2019年10月2日、群馬県、日本政策金融公庫等と共催で、創業後ステップアップセミナー & 交流会を開催しました。

## ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

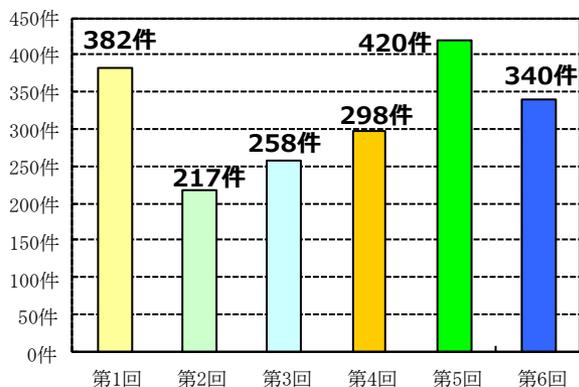
2013年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。第7回目の今回は、「ものづくり部門」「イノベーション部門」「地域創生部門」「学生アイデア部門」の4部門で募集を行いました。

### 応募プランへの支援実績（第1回～第6回）

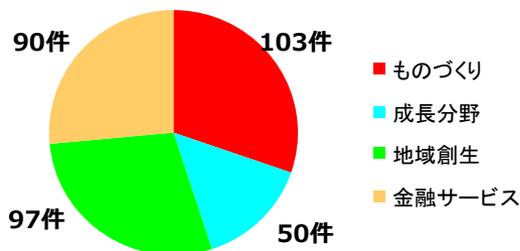
（2020年3月31日現在）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	合計
応募件数(件)	382	217	258	298	420	340	1,915
表彰件数(件)	13	13	13	13	18	18	88
創業・第二創業 を行った件数(件)	10	4	2	7	6	4	33
ファンドによる出資(件/百万 円)	4/136	4/139	2/110	0/0	1/100	0/0	11/485
補助金申請支援(件)	25	10	6	20	13	8	82

### 応募件数推移



### 第6回部門別応募状況



表彰式（2019.4.24）

## 外部機関と連携した支援

### ○クラウドファンディング活用希望先の紹介に関する連携

2018年9月に当行は株式会社マクアケ、株式会社CAMPFIREと、両社が運営するクラウドファンディング※サイトへプロジェクト候補先を紹介する業務提携契約を締結しました。

本提携にともない、当行のクラウドファンディング運営会社との提携は2016年6月に提携した株式会社上毛新聞社含め3社となります。本取組みを通じ、当行は取引先の新商品・新サービスの開発支援や、新たな資金調達手段の提供など、多様なニーズに向けた事業支援・成長支援を行ってまいります。

なお、これまでに当行よりお取引先企業16社を紹介し、2社がプロジェクト成約に至っております。

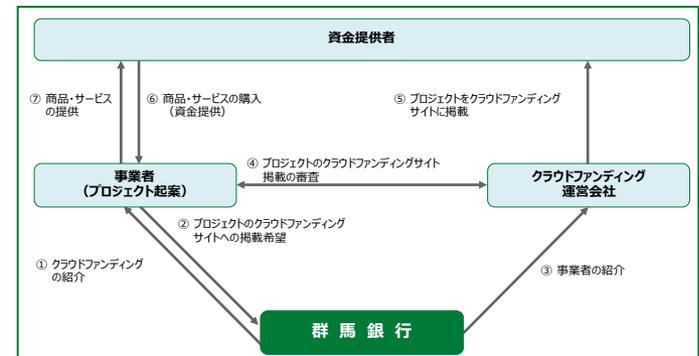
#### ※クラウドファンディングの仕組み

- ・インターネットを通じて事業者が不特定多数の人にプロジェクトを宣伝し、資金提供者として賛同を得た人々から小口の資金調達を受け、プロジェクトを実現していく仕組み
- ・当行が提携するクラウドファンディングは全て「購入型クラウドファンディング」であり、資金提供者は資金提供に対するリターンとして、プロジェクトに関する物品・サービス等を受け取る

#### ●提携するクラウドファンディング運営会社

提携年月	提携企業名	所在地	クラウドファンディングサイト名
2016年6月	株式会社上毛新聞社	群馬県前橋市	「ハレブタイ」
2018年9月	株式会社マクアケ	東京都渋谷区	「Makuake」
2018年9月	株式会社CAMPFIRE	東京都渋谷区	「CAMPFIRE」

#### ●業務提携内容のイメージ



### ○創業（予定）者を対象とした資金支援

2018年11月より、群馬県信用保証協会もしくは株式会社日本政策金融公庫と協調して行う創業支援融資制度の取扱を開始しております。本制度を通じて、創業者または創業予定者を対象に資金支援を行っております。2019年度：取扱実績3件

### (3) 成長段階における支援への取組み

個々の取引先企業のニーズや、さまざまな業種に対応したセミナー等を開催いたしました。

セミナー名	開催日	開催場所	参加人数
企業の生産性向上等に役立つ補助金活用セミナー	2019年4月17日	前橋市	98名
事業承継「個別相談会」	2019年5月28日	前橋市	企業6社
医療OB向けセミナー	2019年7月10日	前橋市	10名
事業承継「個別相談会」	2019年9月12日	渋川市	企業7社
第2回群馬銀行オープンノベーションセミナー&商談会	2019年9月24日	前橋市	100名
M & Aを活用した成長戦略セミナー	2019年5月24日 2019年11月21日	高崎市 さいたま市	36名 13名
福利厚生制度充実のための確定拠出年金活用セミナー	2020年1月27日	前橋市	26名
事業承継「個別商談会」	2020年3月3日	熊谷市 本庄市	企業4社 企業3社



第2回群馬銀行  
オープンノベーションセミナー  
(2019.9.24)



M & Aを活用した成長戦略セミナー  
(2019.11.21)



福利厚生制度充実のための  
確定拠出年金活用セミナー  
(2020.1.27)

## 中小企業活性化支援サービス

中小企業基盤整備機構・群馬県産業支援機構等と連携し、外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じて、お客さまの本業支援に取り組んでまいりました。本サービスの一環として、前年度に引き続き「群馬県よろず支援拠点 出張経営相談会」を開催いたしました。

### ○「群馬県よろず支援拠点※出張経営相談会」

開催場所	開催日	参加
大泉支店	2019年 6月12日	9社
安中支店	2019年 7月19日	8社
藤岡支店	2019年10月17日	10社
太田支店	2019年11月20日	10社

※ 国が全国に設置し、中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる悩みの相談に対応する機関。

### ○ 外部支援機関の活用

外部支援機関	件数
群馬県よろず支援拠点	41件
群馬県プロフェッショナル人材戦略拠点	3件
中小企業庁（ミラサポ）	7件
計	51件

## 人材紹介サービス

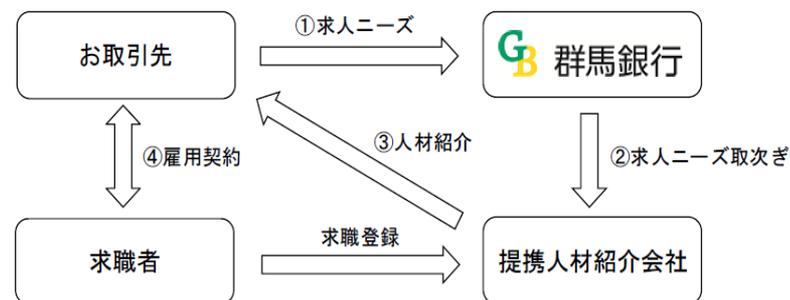
2020年1月に「有料職業紹介事業」の許可を取得し、人材紹介サービスを開始しました。本件を起点に人材紹介コンサルティングに積極的に取り組み、お取引先企業の事業成長サポートと地域経済活性化に貢献してまいります。

### <概要>

本部の人材紹介業務担当がお取引先企業の人材ニーズをヒアリングしたうえで、提携する人材紹介会社と連携して、ニーズに沿った適切な人材をご紹介します。

紹介対象人材は、お取引先企業のニーズの高い「経営幹部・管理職」「専門職・技術職」等を中心に取組んでまいります。

### <スキームイメージ>



## 補助金デスク

### ○補助金

経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請の支援を行ってまいりました。申請支援による主な採択状況は次のとおりです。平成30年度補正予算「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」：当行申請支援による採択件数57件

### ○利子補給金制度

取引先の潜在化する設備ニーズの喚起を図るため、有益な利子補給金の情報を提供するとともに、利子補給金申請の支援を行ってまいりました。申請支援による主な採択状況は次のとおりです。平成31年度「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」：当行申請支援による採択件数3件

## 外部機関と連携した支援

### ○独立行政法人日本貿易振興機構 群馬貿易情報センター（ジェトロ群馬）との連携

当行は20年超にわたるジェトロ会員として、セミナー共催や情報収集などでジェトロを活用してきましたが、2018年7月のジェトロ群馬開設以降は、商談会やセミナーの共催、当行の海外拠点がない地域でのジェトロによる現地フォローなどを通じて、取引先の海外展開ニーズにお応えしております。また、2018年10月より、ジェトロ群馬へ当行行員を派遣しております。これにより、ジェトロと当行がより一層の連携関係を構築することで、群馬県経済の活性化に貢献するとともに、取引先企業の海外展開支援に積極的に取り組んでまいります。

### ○株式会社群馬スポーツマネジメント・株式会社ザスパとの業務提携（2019年7月）

2019年2月に業務提携した株式会社群馬プロバスケットボールコミッション（プロバスケットボールチーム「群馬クレインサンダーズ」の運営会社）に引き続き、株式会社群馬スポーツマネジメント、株式会社草津温泉フットボールクラブ（現社名：株式会社ザスパ）との業務提携を開始しました。

今般の業務提携により、当行は、群馬のプロスポーツ3団体と業務提携契約を締結することになりました。

株式会社群馬スポーツマネジメントは、プロ野球独立リーグ「ルートインBCリーグ」に所属する「群馬ダイヤモンドペガサス」の運営会社です。また、株式会社ザスパは、日本プロサッカーリーグのJ2に所属する「ザスパクサツ群馬」の運営会社です。

当行は、「群馬ダイヤモンドペガサス」および「ザスパクサツ群馬」への協賛を希望するお取引先企業を各運営会社へ紹介することで、地域のスポーツ振興と発展、地域の活性化に貢献してまいります。

## 地域活性化ファンドを活用した成長マネーの供給

成長マネーの供給手段のひとつとして、次の地域活性化ファンドを設立・活用しております。  
今後もファンドによる出資を通じて、地域経済活性化・地方創生に貢献してまいります。

名称	出資実績【累計】	投資対象
ぐんま医工連携活性化ファンド (ファンド総額：8.6億円)	4件/407百万円 (2014.11～2020.3)	医療産業の振興に資する、ものづくり企業を中心とした中小企業等
ぐんぎんビジネスサポートファンド (ファンド総額：5億円)	9件/320百万円 (2015.5～2020.3)	将来の事業発展が期待できる中小企業等 ( 製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネルギー、 農林業など幅広い事業分野を対象 )
ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド (ファンド総額：5億円※)	3件/200百万円 (2017.3～2020.3)	ぐんぎんビジネスサポートファンドの投資対象および 産学連携の取組みを通じた大学発ベンチャー企業
計	16件/927百万円	

※ 最大10億円まで増額可能

項目		企業概要	当社製品「VTT」	
投資先名	KOTOBUKI Medical 株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社代表が、こんにゃく粉を原料とした模擬臓器「VTT」を開発。</li> <li>「VTT」は、2017年「ぐんぎんビジネスサポート大賞」優秀賞受賞。</li> <li>「VTT」は、外科医の手術トレーニングや医療機器メーカーのデモ材等に利用できる安価な模擬臓器として国内外の医療関係者から注目を集めている。</li> </ul>		
設立	2018年11月1日			
所在地	埼玉県八潮市			
出資額	30百万円			
			電気メストレーニング	縫合トレーニング

## 産学官連携

### ○群馬大学との連携

2016年8月に群馬大学と締結した産学連携協定に基づき、当行と群馬大学がそれぞれ持つ技術・ノウハウ等を共有し、シナジー効果や地域におけるイノベーションを創出することで、地域経済活性化や地方創生に貢献してまいります。

### ○連携協定事項に基づいた主な活動内容（2019年4月～2020年3月）

- (1) 産学連携ニーズのある取引先企業の紹介  
紹介件数：12件  
主なニーズ内容：ピッキング・画像認識処理技術（製造業）、健康食品の開発（食品製造業）、  
素材の性能分析（製造業）
- (2) 学生の地元企業への就職促進  
群馬大学生の地元企業の就職を促進するため、取引先企業を就職担当教員へ紹介  
紹介件数：2社

## オープンイノベーションセミナー & 商談会

### ○オープンイノベーションセミナー & 商談会の開催（2019年9月24日）

ぐんぎん経営倶楽部の会員企業が持つ新技術や生産現場の課題等をダイキン工業、サンデン・リテールシステム、富士通に対して提案・相談することでオープンイノベーションによる新たな技術開発、製品化の推進を図り、新規取引や協力関係の構築を目指しております。

## ぐんぎんビジネスマッチングシステムの導入

### ○「ぐんぎんビジネスマッチングシステム」の導入

2019年9月より、コンサルティング営業力の強化と事務の効率化を目的に、「ぐんぎんビジネスマッチングシステム」を導入しました。本システムの導入により、取引先企業のニーズ案件情報をデータベース化することで、より高度なビジネスマッチングの実現を図ってまいります。

紹介件数：1,687件 成約件数：255件

## 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

- 当行は、「経営者保証に関するガイドライン」（2013年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。
- さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。2020年3月末までの取組状況は、以下のとおりです。

### 取組状況

	2017年度 上期	2017年度 下期	2018年度 上期	2018年度 下期	2019年度 上期	2019年度 下期
新規融資件数（無保証）	2,727件	2,854件	3,065件	2,849件	3,156件	2,947件
新規融資件数	15,109件	14,622件	14,261件	13,036件	12,857件	12,016件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	18.05%	19.52%	21.49%	21.85%	24.55%	24.53%
事業承継時の保証徴求割合（前経営者・後継者双方）	19.90%	25.00%	6.43%	1.14%	0.83%	1.09%
同（前経営者のみ）	16.01%	6.12%	15.02%	16.57%	28.45%	47.25%
同（後継者のみ）	56.79%	59.69%	70.81%	68.00%	62.76%	42.85%
同（双方保証徴求せず）	7.28%	9.18%	7.72%	14.28%	7.95%	8.79%

## 海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク

### 海外進出支援体制

当行拠点	業務内容
海外取引支援室	国際業務支援 (貿易・海外進出サポート、為替リスクヘッジ等)
ニューヨーク支店	銀行取引全般
群馬財務(香港)有限公司	金融・証券業務
上海駐在員事務所 バンコク駐在員事務所	現地サポート 金融・貿易関連の情報発信
ベトナム HDバンク派遣トレーナー	情報提供

所在国	当行拠点(拠点人員)	海外提携先
日本	海外取引支援室 (7名)	群馬県・国際協力銀行 国際協力機構・国際研修協力機構
米国	ニューヨーク支店 (12名)	-
中国	群馬財務(香港)有限公司 (4名) 上海駐在員事務所 (2名)	香港貿易発展局 香港上海銀行・中国工商银行
タイ	バンコク駐在員事務所 (4名)	カシコン銀行 バンコク銀行
ベトナム	-	HDバンク(トレーナー1名) エグジムバンク・ベトナム投資開発銀行 外国投資庁・海外労働管理局
シンガポール	-	ユナイテッド・オーバーシーズ銀行
インドネシア	-	バンク・ネガラインドネシア
フィリピン	-	メトロポリタン銀行
インド	-	インドステイト銀行
メキシコ	-	バナメックス銀行 アグアスカリエンテス州・ハリスコ州 グアナファト州、ヌエボ・レオン州

### セミナー商談会等(2019年度)

< 国内 >  
 2019年 4月(高崎市) 第4回 群馬銀行海外派遣行員現場報告会  
 2019年11月(前橋市)「ゼロ世界貿易投資報告・最新為替動向」セミナー 他  
 < 海外 >  
 2019年10月(ベトナム)「FBCホーチミン2019ものづくり商談会」共催

### 当行拠点ならびに業務提携先



## セミナーの開催による海外展開情報の提供

当行は、セミナーを開催して、お取引先の海外展開に役立つ情報を提供しています。

「第4回 群馬銀行海外派遣行員現場報告会」を開催し、当行の海外拠点長・派遣行員、およびジェトロ群馬出向者が、お取引先に対して現地の最新事情やジェトロ群馬の取組事例をお伝えいたしました。

また、「ジェトロ世界貿易投資報告・最新為替動向セミナー」では、マクロ経済から見る今後の世界情勢と、為替動向について、最新情報をお伝えいたしました。

海外拠点長・派遣行員や、著名アナリストによる「生きた」情報をお伝えしたことにより、ご参加いただいた皆様からは、大変好評を博しました。

### 第4回 群馬銀行海外派遣行員現場報告会

- 開催日 2019年4月4日
- 会場 高崎商工会議所（高崎市）
- 参加者 58社77名



### ジェトロ世界貿易投資報告・最新為替動向セミナー

- 開催日 2019年11月11日
- 会場 ビエント高崎（高崎市）
- 参加者 44社50名



## (4) 金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

### ○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

条件変更を実施した主要な先	348先
うち計画策定先（策定中含む）	226先
	(策定率64.9%)
	※2020年3月31日現在

### ○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

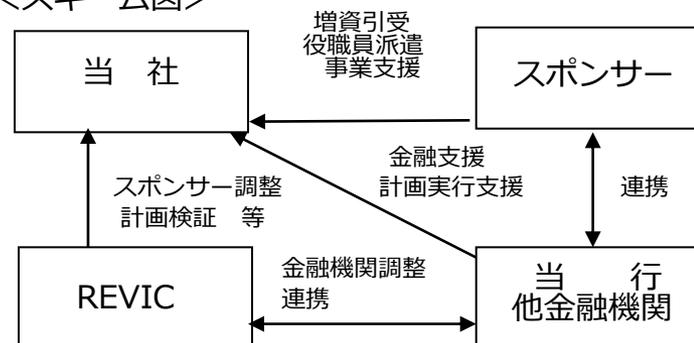
### ○各種支援手法の活用

取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本金借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取り組んでおります。

### ○事例紹介

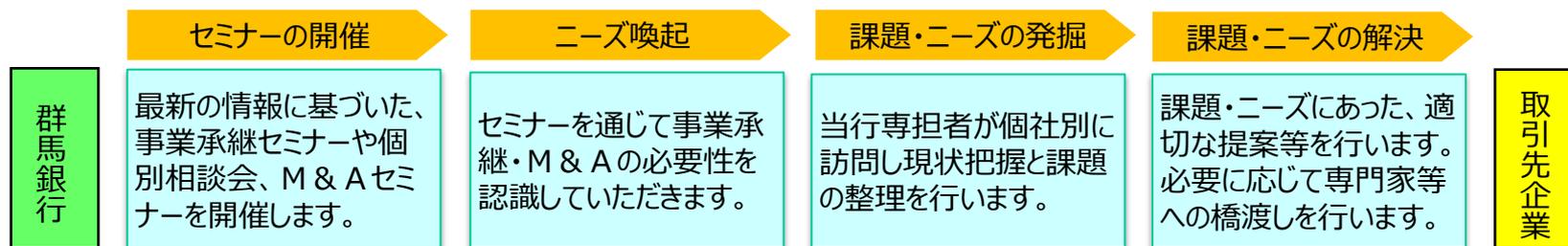
- ①当社は北関東を中心に多店舗展開する小売業者。同業他社やインターネット経由での販売普及等による競争激化により収益性が悪化。
- ②当社と当行、スポンサー企業で協議のうえ、地域経済活性化支援機構（REVIC）の企業再生スキーム申込みを決意。
- ③当行の金融支援ほかスポンサー企業による増資引受等を実施。
- ④計画開始から間もないが、概ね計画通りに業績・財務とも改善。今後も進捗サポートを継続中。

#### <スキーム図>



## (5) 事業承継への取組み

- 営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・M & Aニーズの把握に努め、適宜外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。
- セミナーを通じて、お客さまへ最新の事業承継とM & Aに関する情報を提供しております。



### ○外部提携先との連携

事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、グループ会社のぐんぎんコンサルティングとの連携を本格化。2019年度中は42社の取引先企業に対して支援いたしました。その他、外部専門家を紹介し168社の取引先企業の課題解決を支援いたしました。

### ○後継者不在の取引先へのM&Aによる事業承継支援

当行単独での支援、提携先の外部専門家により、2019年度中には13社の後継者不在の取引先企業をM&Aにより事業承継支援いたしました。

#### <主な提携先>

ぐんぎんコンサルティング株式会社	デロイトトーマツ税理士法人	山田コンサルティンググループ株式会社
株式会社日本M&Aセンター	株式会社ストライク	群馬県事業引継ぎ支援センター

### ○ほけんの窓口グループ株式会社と「M & Aに係る業務提携契約」を締結

2019年7月26日にほけんの窓口グループ株式会社と「M & Aに係る業務提携契約」を締結いたしました。なお、同内容に関するほけんの窓口グループ株式会社と金融機関との提携は全国初となります。

### ○県内3信金との「M & Aに係る業務提携契約」を締結

2020年3月31日に高崎信用金庫、桐生信用金庫、しのめ信用金庫と「M & Aに係る業務提携契約」を締結いたしました。

### 3. 地域の面的再生への積極的な参画

#### (1) 地方創生への取り組み

営業店の地方創生推進窓口責任者と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取り組んでおります。

地域経済への支援項目	当行が行っている主な支援施策		
地域資源を活用した起業、創業の事業化支援	中小企業活性化支援サービス	ぐんざんビジネスサポート大賞	ファンド補助金デスク PFI事業支援
地元企業の雇用創出につながる生産性の向上支援	事業性評価に基づく最適なソリューションの提供	ぐんざん新現役交流会	
再出発に向けた環境整備、事業承継支援等		事業承継・M & Aの専担者配置	

#### 自治体との包括連携協定の締結状況

提携した自治体	締結日	主な連携内容
太田市	2019年10月4日	未来人財の育成等



県内提携自治体(群馬県、前橋市、高崎市、桐生市、伊勢崎市、渋川市、藤岡市、安中市、みどり市、下仁田町、大泉町)

#### 包括連携に基づく具体的施策

2019年12月 群馬県内の『宝くじ売り場』の売上向上に向けた協力（デジタルサイネージによる発信）  
2020年 1月 群馬県政PR事業の開催（当行東京支店賀詞交歓会にて）

#### その他の連携

2020年 3月 「ぐんまの未来共創宣言」への署名  
群馬県、群馬銀行、東和銀行の3者で、ぐんまの未来を共に創り出していくために、相互に協力して連携項目に取り組んでまいります。

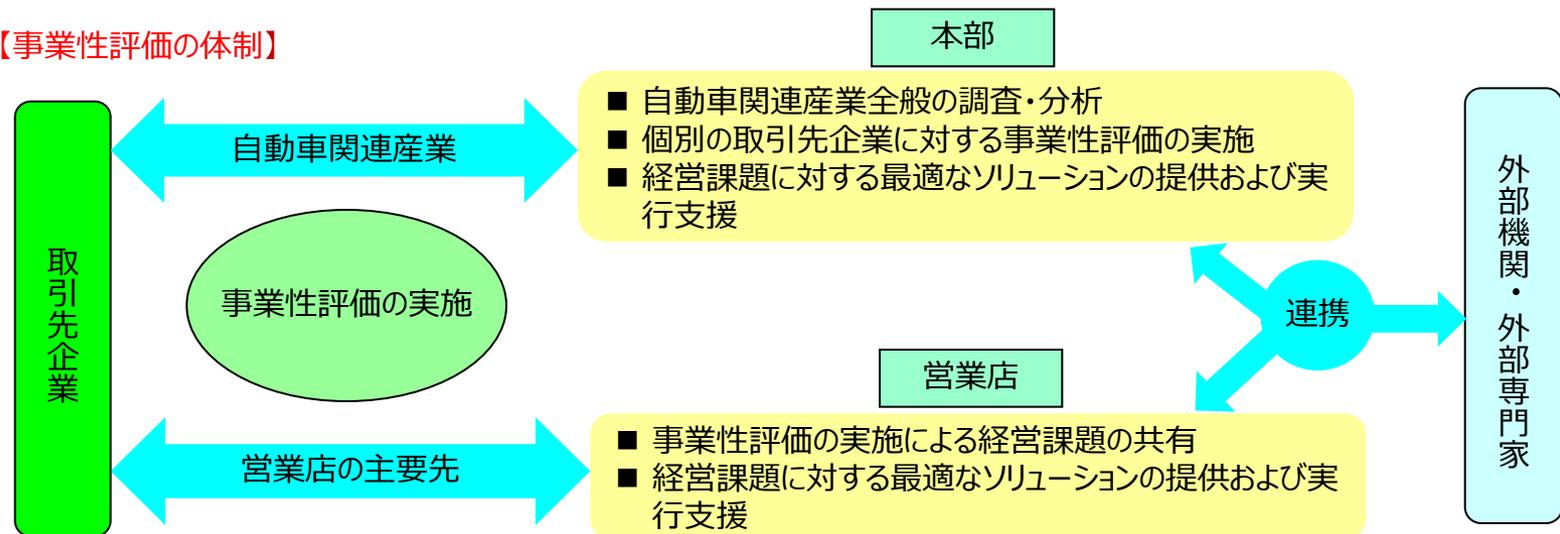


## (2) 事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業については、本部専担者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。また、営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

- これまでに、自動車関連産業は16先、営業店の取引先企業は1,414先の事業性評価を行ってまいりました。
- 経営者との対話を通じた事業性評価により共通認識された経営課題に対して、本支店一体となって最適なソリューションの提供を実施してまいります。

### 【事業性評価の体制】

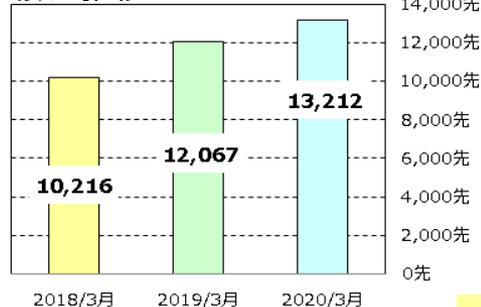


### (3) 地域と一体になった地域活性化への取り組み

#### 「ぐんぎん経営倶楽部」を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんぎん経営倶楽部（入会金・年会費無料）」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取り組んでおります。また、「ぐんぎん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



ぐんぎんBusiness Report  
(毎週水曜日 計49回配信)

第7期ぐんぎん経営塾



第7期塾生25名  
(第1期～第6期修了生148名)

ビジネス情報の  
配信と提供

講演会の開催

ぐんぎん  
経営倶楽部

ぐんぎん  
経営塾の開講

セミナー/  
勉強会の開催

セミナー/勉強会  
18テーマ/参加1,008名

#### ○セミナー/勉強会の開催

開催日	テーマ	参加人数	開催日	テーマ	参加人数
2019年 4月 9日	「労務管理講座」	30名	2019年 9月24日	「第2回群馬銀行オープンイノベーションセミナー」	100名
2019年 4月～6月	「中期経営計画・ビジョン策定講座」(全3回)	34名	2019年10月 8日	「どうしたら良い会社になるか ～経営計画書・月次決算書の重要性と活用～」(講演形式)	112名
2019年 5月28日	「経理担当者育成講座(基礎編)」	64名	2019年10月17日	「現場リーダー育成講座(製造業・建設業向け)」	22名
2019年 6月 7日	「経理担当者育成講座(ステップアップ編)」	48名	2019年11月15日	「現場リーダーのコスト力向上講座」	36名
2019年 6月14日	「潰れない会社を作る！ これからの経営者に求められる考え方・心構え」(講演形式)	73名	2019年11月26日	「管理者育成講座」	58名
2019年 7月 2日	「会社は社員のものであり、お客様のもの ～社員の成長が企業の成長～」(講演形式)	80名	2019年12月10日	「クレーム応対研修」	45名
2019年 7月23日	「女性リーダー育成講座」	48名	2020年 1月21・22日	「部下を育てる管理・監督者育成講座」	84名
2019年 8月20日	「若手社員育成講座」	64名	2020年 2月 6日	「戦略的採用活動のススメ」	27名
2019年 9月19日	「中堅社員育成講座(卸小売サービス業向け)」	51名	2020年 2月19日	「労務管理講座」	32名

## 寄付を通じた地域貢献活動

2018年11月より取扱いを開始した「ぐんぎんSDGs私募債（寄付先支援型）」を通じ、寄付・寄贈を通じてSDGs達成へ貢献したいニーズのある企業向けに、私募債発行手数料の一部を、SDGsの取組みを行っている団体等へ寄付する取組みを行ってまいりました。

当行は、2019年2月26日に「群馬銀行グループSDGs宣言」を制定いたしました。従来から取組んできた地域貢献活動や地域経済活性化への貢献に加え、本商品を通じ、地域全体でのSDGs達成に向けた取組みをリードしていきたいと考えております。寄付実績は次のとおりです。

〈寄付金額〉2019年4月～2020年3月 114件 16,408,480円



ぐんぎんSDGs私募債  
寄付金贈呈式(2019.10.30)



富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド  
(愛称：群馬の絹遺産)  
贈呈式(2019.8.26)

- 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド 愛称：群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用(信託報酬)の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第5回目の寄付(1,022,692円)を行いました。  
(第1回～第5回の寄付金累計額6,771,968円)
  - 尾瀬の自然環境保護を後世まで末永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用(信託報酬)の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第13回目の寄付(960,109円)を行いました。  
(第1回～第13回の寄付金累計額14,793,044円)
- ※寄付金は群馬銀行グループ（株式会社群馬銀行、ぐんぎん証券株式会社）の合算となります。

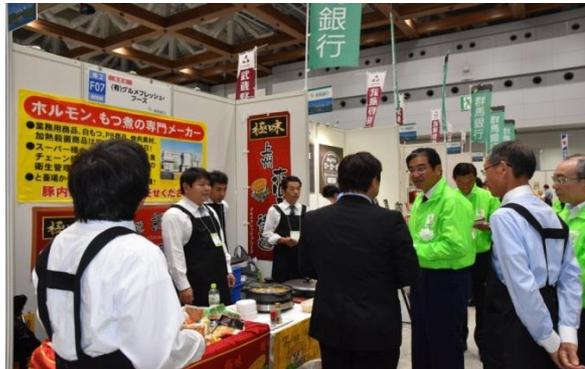
## (4) 地域活性化につながるビジネスマッチング情報等の提供

当行では、「食」や「観光」「ものづくり」のPRを通じて地域産業振興や地域経済の活性化を図るため、商談会のビジネスマッチング等の場の提供をしております。地域の「強み」となり得る地域資源を群馬県内外に発信していく支援を通じて「地方創生」にも貢献を行っております。

名称（主催者）	開催日	開催場所	参加社数	来場者数	個別商談数
おいでよ！北関東！いばらき・とちぎ・ぐんまフェア2019(茨城県・栃木県・群馬県・常陽銀行・足利銀行共催)	2019年 9月28日、29日	東京スカイツリータウン (東京都)	61団体 (内群馬29団体)	約54,000 人	個別商談なし
地方銀行フードセレクション2019 (地方銀行55行共催)	2019年 9月19日、20日	東京ビッグサイト (東京都)	1,031社 (内当行21社)	約13,000 人	589件 (内当行5件)
ぐんま酒と食の祭典2019～KANPAI！ GUNMA～(県内13団体共催)	2019年 10月5日、6日	ビエント高崎 (高崎市)	64社	約5,500人	個別商談なし



2019.9.28 おいでよ！北関東！いばらき・とちぎ・ぐんまフェア2019



2019.9.19 地方銀行フードセレクション2019



2019.10.5 ぐんま酒と食の祭典2019～KANPAI!GUNMA

## (5) 人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座、夜間講座等を実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的に行員を行外研修へ派遣しました。

		企 業 の ラ イ フ ス テ ー ジ			
		創 業 期	成 長 期	成 熟 期	衰退期・事業再生
業 務 別 研 修	人材開発室	財務分析・企業分析・市場金融			
	ぐんぎん金融 大学校	ソリューション営業・国際業務		経営改善支援	
週末・ 夜間講座		業界動向		事業承継支援	
		創業支援	法人営業・事業性評価	事業再生支援	
そ の 他		創業支援		業務別目利き力	
		FP技能士・中小企業診断士等資格取得		金融業務2級 事業承継・M&Aコース 資格取得	
		高度な専門知識習得のため随時外部機関への派遣			

## 4. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

### 地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

#### 「太田市空家等除却応援住宅ローン」の取扱い継続（2019年4月）

太田市が空家の除却に要する費用の一部を補助する「太田市空家等除却補助事業」に協力し、2019年度も「空家等除却応援住宅ローン」の取扱いを継続しております。太田市が行う同事業の補助金を利用して、空家除却後に住宅の新築または増改築を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

#### 「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱い継続（2019年4月）

桐生市が市内への定住促進のために、住宅の建築、購入を行う方へ住宅取得費用の一部を補助する「きりゅう暮らし応援事業（住宅取得応援助成）」に協力し、2019年度も「きりゅう暮らし応援住宅ローン」の取扱いを継続しております。桐生市が行う同事業の補助金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の補助金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰上返済」を行う場合の手数料を無料としております。

#### SNSにおける情報発信（2019年6月）

2017年4月に開設した公式LINEアカウントに加え、2019年6月に公式Twitterアカウントを開設しました。友だち登録やフォローしていただいているお客さま向けに、当行のキャンペーン・セミナー・商品サービス等の情報を発信しております。また、群馬県と締結した地域活性化包括連携協定に則り、県内のイベント・観光情報等をお客さまへ発信することで、地方創生・地域経済の活性化に資する活動を行っております。

## 資産形成・資産運用セミナーの開催

顧客本位の業務運営に基づく取組みの一環として、お客さまの資産形成に資する情報の提供や金融リテラシーの向上、アフターフォロー等を目的とする無料の各種セミナーを開催いたしました。

多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日昼間だけではなく、平日夜間や休日にも開催いたしました。

- 高校生への金融教育  
高校生の企業体験実習生に対し、資産形成の必要性などについての講座（全5回）を開催いたしました。
- ぐんまマラソンでの情報提供  
ぐんまマラソンに協賛ブースを出店し、ランナーなどにパンフレットを配付し、資産形成に役立つ情報の提供を行いました。
- 夏・冬の資産運用セミナー  
夏は平日昼間に開催しましたが、冬のセミナーはより多くのお客さまにご参加いただけるよう、休日午前に開催いたしました。
- ぐんぎんマネー塾  
これから資産形成をはじめたいとお考えのお客さまや資産運用をもう一度基礎から学びたいお客さまを対象に、「これからお金を貯める世代」と「貯めたお金をこれから使う世代」の2クラスに分けて、1からじっくり基礎知識をお伝えする塾形式のセミナー（初級編全8回）を開催いたしました。また、初級編よりもステップアップしたい方のご要望にお応えし、中級編セミナーも開催いたしました。20代～40代の「これからお金を貯める世代」を対象とし平日夜間に、50代～70代の「貯めたお金をこれから使う世代」を対象として土曜の午後開催し、多くの働く世代のお客さまにご参加いただきました。
- ママのためのマネー塾  
現在の家計や将来のお金について悩みや不安の多い子育てママ世代のお客さまを対象に、無料託児サービス付で塾形式のセミナー（全5回）を開催いたしました。



ぐんまマラソン(2019.11.3)  
協賛ブース内に骨密度測定器を設置し、  
健康寿命と資産寿命の延伸について情報提供を行う



ママのためのマネー塾(2020.1.17)  
資産形成の必要性や、つみたてNISAなどの  
税制メリットのある積立方法について説明



冬の資産運用セミナー(2020.2.22)  
投資信託委託会社と当行ブラザ行員により  
資産形成に関するパネルディスカッションを行う

## 桐生市と連携した新店舗による地域創生（2020年3月）

「包括的連携・協力に関する協定」を締結する桐生市と連携し、地域創生をコンセプトに桐生支店の建替えを実施しました。

具体的には、桐生支店の敷地内に店舗とひさしでつながる、桐生市観光情報センター「シルクル桐生」を併設。観光客向けの案内、地元物産の販売や「銀だこマキコレワイン酒場」による飲食の提供等を行う観光まちづくりの拠点施設として市が活用しています。

なお、「銀だこマキコレワイン酒場」は、同市で創業した「築地銀だこ」の運営会社である株式会社ホットランドが運営しています。休日は店舗前のオープンスペースで市や商店街等が主体となり月に1回程度グルメイベントや音楽イベント等を開催し、街なかの賑わいを創出する予定です。

また、市内周遊の起点として低速電動コミュニティバスの停留所を敷地内に設置し、環境にやさしい交通網を整備しました。桐生支店を起点として街なかに人が集い周遊する循環をつくることで、地域の活性化を図ります。

さらに、オープンスペースには、群馬大学発のベンチャー企業が開発した「ウッドチップブロック」（廃材を用いた保水効果や除草効果等ある特殊ブロック）や「ミスト付緑化ベンチ」を導入し、産学官連携し、環境に配慮した店舗を実現しました。



2020年3月16日

桐生支店、桐生市観光情報センター、電動コミュニティバス「MAYU」



桐生市観光情報センター